



福田 昌弘【所長】
(ふくだ まさひろ)

久しぶりに読書♪⑬

最近読んだお勧め本のご紹介です。
汚れた手をそこで拭かない 芦沢 央 著
文春文庫
タイトルからして何とも意味深なタイトルの本作品ですが、ホラーよりも怖い最恐ミステリーと騒がれた作品になります。
凶器のように研ぎ澄まされた”取扱い注意”の5編からなる傑作短編集です。
酷暑続きの今、背筋が凍りたい方は、是非読んでみて下さい❀



加藤 忠志
(かとう ただし)

気づかずに

先日、仕事の途中でお昼のおかずを買いにスーパーにより買い物をしたのですが、その日は春巻とサラダを購入し職場に戻り、食べる前に気づいたのですが…あれ何か違うぞとよく見たら、なんと中身はカツでした、返品交換も面倒なのでそのままおいしくいただきました、時々ラベルが違うものを見かけますが、購入するときには、暑くて頭がボーっとしていても中身も良く見たほうが良いので良く見て購入してください。



阿部 友亮
(あべ ともあき)

アイスポンチョ購入

いや～暑いですね、、、暑くて外出るのが嫌になってしまって何かないと探してたらアイスポンチョという神アイテムに出会いました♪
これがなんと水に濡らしてバサバサ振って羽織るだけで即ひんやり!!これだけで快適になりました!
熱中症リスク軽減にもなりますし、紫外線対策で使うこともできるので活躍できる場面は多そうです。
水さえあればいつ何時も涼しくいられるなんてこの夏乗り越えさせそうな気がしてきました。
暑さを何とかしたい方々にお勧めです♪



波田野 正
(はたの あきら)
理学療法士43-5848

弾丸小旅行へ

梅雨も明け、極暑が続くこの頃ですが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。私は先日、さいたま市北区にある「美楽温泉 SPA-HERBS」という温泉施設にお邪魔してきました。ここは温泉と岩盤浴だけでなく、漫画コーナーやリラックスマームも充実した温泉施設です。
岩盤浴ではクールダウン用の部屋があり、そこでは言葉通り雪が降っています。
6種類+足湯で身体を温めて、雪を見ながら整う、最高の温泉施設でした。
ぜひ、皆さんも整いに行ってみてください!





↑ 今月のお店の地図情報 ☆

盛夏の候、大概にしてほしいほど盛る暑さに初めて日傘を使い文明の利器の偉大さを痛感する折に、涼やかな薫風と時計ウサギへの邂逅を添えて烈日ひとときに安らぎを齎したるものは…そうです、甘いものです!

写真は、埼玉県児玉郡上里町七本木3703-5に御座います、イタリアン×焼き肉レストラン『MeK(メック)』さんの季節限定メニュー『桃と水牛モッツアレラの冷製パスタ』です。遂に!と言いますか、よもや!と言いますか、まさかの!と言いますか、毎度ご愛顧を賜ってきましたこの月刊胡乱なスイーツ記事にも、ランチメニューが登場です。スイーツ記事と言っているのに紹介するのがデザートではなくランチというのはコンテンツの根幹を揺るがしかねないアイデンティティクライシス的なアレでは!?という諸兄諸姉もいらっしゃるかもとは存じますが、そんなあなたにここで一句。だってあまくてつめたくておいしいんだもん!!! (幼児退行自由律俳句)

自由律俳句はただの駄々を文学と言い張るための免罪符じゃねんだよ!!というお声を頂いたところで本題のパスタに触れていきますが、まず目を引くのが鮮やかなピンクの桃と生ハム。この時点で既に馴染みがない方にとっては「おおっと」な組み合わせですが、実は昨今この組み合わせが中々にアツいようで、ネット上でも桃と生ハムを軸に様々な味付けがされた冷製パスタが散見されます。今回ご紹介するパスタはトマトスープソースにミニトマト、モッツアレラチーズ、バジルに生ハム、桃と、言ってしまうと桃を除いた構成要素がマルゲリータに近く、親しみやすい布陣。…じゃあ最初からその味付だけで食べさせてほしいだなんて無粋な事は言わなくてくれよセニョールセニョリータッ!?未知との遭遇はワクワクに満ちていると言わんばかりに麺を啜れば、我こそがアルデンテと言わんばかりな歯応えが心地良いカップリーニパスタが、爽やかなトマトの酸味にやさしい甘さの桃の風味が溶け込んだスープソースに絡まり、涼やかな喉越しとともに お口の中に幸福感を残していくかの様。ここに水牛モッツアレラのサッパリしつつも深いコクのチーズと、芳醇で奥深い塩味の生ハム、香り高いバジル、確かな噛み応えの果肉から幸せいっぱいと言わんばかりに果汁の溢れ出す桃、そしてこちらも自然由来の甘さが溢れるミニトマトが加わり、様々な味と風味が筆舌に尽くし難い高次元の領域で、感動すら覚える様な調和の下にこの一皿が成り立っているようでした。ワンダーランドにとってアリスは異物だけど、アリスがいなければ

『不思議の国のアリス』という物語は始まり得なかった。斯様な意味で、この桃は

まさしく『アリス』であり、この一皿は『不思議

の国のアリス』と言えるのやもと、最近無視

できないレベルでチェシャ猫じみしてきた

腹周りを抱えながら感慨に耽るので

ありました。健康診断までにどうにか

ならんものかねえ…(遠い目)

灼熱の日差しが誰しもの心身を苛む

日々の合間に、いつもとはひと味違う

特別なひとときを皆様もこのお店で、

是非…!

黒沢 紫雲
(くろさわ しうん)
義肢装具士

